

令和7年度 経営発達支援計画における実績評価報告書

輪之内町 商工会

I. 経営発達支援事業の内容

1. 地域の経済動向調査に関すること

【計画】

管内景気動向調査と関係機関による経済動向調査から得た情報を整理・分析し、地域経済動向レポートにまとめ広く情報提供・周知する。

【実績】

令和7年度は、各号の表面において「米の販売価格高騰の影響」「小規模事業者の価格転嫁」「働いてもらい方改革」「労働力確保と生産性向上」を各テーマにして掲載し、又、裏面には、県や地元金融機関等による景況動向や求人・賃金情報等について情報を収集・周知した。引き続き、より身近な経営実態や経済動向について調査・分析・情報提供することで、事業者の経営分析や事業計画策定に活用してもらえるよう努める。

	目標	実績	評価
レポート作成数	4回	4回	A
巡回及び郵送回数	4回	4回	A
ホームページ掲載回数	4回	4回	A

2. 需要動向調査に関すること

【計画】

小規模事業者の製品・商品・サービスに関して、イベント・展示会等を活用した需要動向調査やモニター調査から得たデータと外部機関が公開する調査及びデータで得た情報を需要動向レポートとして作成し提供する。

【実績】

当町で開催されたイベント「輪之内ふれあいフェスタ2025」に出店（展）を促し、出店（展）事業者が提供する製品・商品・サービスに対する来場者の生の声、感想等を事業者にフィードバックしてもらう機会について支援した。今後は、事業者が取扱う商品・サービス等のニーズやパッケージ、価格の妥当性などのアンケート調査を実施し、その内容をデータ化し、情報提供することで今後の経営判断の材料となるよう支援する。尚、全国商工会連合会の「中小企業景況調査」を四半期ごとに実施した。

支援内容	目標	実績	評価
新商品・製品開発の調査対象事業者数	3者	3者	A
試食等アンケート調査対象事業者数	3者	3者	A
国や金融機関等が公開する統計等を活用した調査対象事業者数	17者	15者	B

3. 経営状況の分析に関すること

【計画】

経営分析の必要性・重要性を伝えると共に、事業者に対して、定量・定性の両面から経営状況分析を実施し、経営課題を明確化する。

【実績】

経営分析に関する支援については、持続化補助金に伴う分析が4、経営支援に伴う分析が9、事業承継に伴う分析が2、事業継続強化に伴う分析が1、融資斡旋に伴う分析が7、創業に伴う分析が2とそれぞれ実施した。（実事業者数14者） 今後も上記の他に、記帳・決算支援事業者に対し財務指標に基づく分析をし、経営課題の掘り起こしを促す。

	目標	実績	評価
経営分析事業者数	17者	14者	B

4. 事業計画策定支援に関すること

【計画】

事業計画（事業計画、事業承継計画、創業計画）策定の推奨並びに策定支援を実施し、計画的且つ確実性のある事業展開に繋げる。

【実績】

現状の経営状況を明確化した上で、今後の事業の方向性、経営方針・経営戦略の策定への取組みについて、専門家を活用する等して個者支援を実施した。今後も巡回支援等に、事業計画策定事例等を用いて周知し、商工会連合会、専門家と連携を図りながら実施する。

支援内容	目標	実績	評価
事業計画策定事業者数	12者	10者	B
事業承継計画策定事業者数	3者	2者	B
創業計画策定事業者数	2者	2者	A

5. 事業計画策定後の実施支援に関すること

【計画】

事業計画を策定したすべての事業者を対象とし、計画に定めた取組事業の進捗状況を把握する。目標とした売上高や利益額を指標に効果を測定し、その結果に応じて適宜取組事業の見直しを行っていけるよう働きかけていく。

【実績】

各種事業計画策定事業者に対し、計画実施内容の確認、検証、見直しをし、今後の課題へのフォローアップ支援を実施した。支援回数は目標に達したが、事業者ごとの支援回数には偏りができ、今後は、事業計画策定事業者に定期的に巡回訪問し、事業計画の進捗状況を確認、問題の発生が生じている場合には、時には課題に応じた専門家を派遣するなど、事業者が円滑な事業推進を図れるよう支援する。

支援内容	目標	実績	評価
対象事業者数	17者	14者	B
述べ回数頻度	68回	82回	A

6. 新たな販路開拓に寄与する事業に関すること

【計画】

展示会・商談会・物産展への出展参加の推進とECサイトを活用した販路拡大、プレスリリース支援により、管内小規模事業者の販路開拓に貢献する。

【実績】

名古屋市で開催された「メッセナゴヤ2025」、当町のイベント「輪之内ふれあいフェスタ2025」に出店（展）を促し、又、事業計画策定事業者へのECサイト・SNS活用支援、近隣商工会との合同記者発表会において、事業者の販路開拓、認知度向上支援に取り組んだ。引き続き、各種展示会・商談会の出展について事業者への周知啓蒙に努め、又、ECサイト・SNSの活用支援、プレスリリース活用支援については、専門家派遣事業を活用するなどして、事業者の宣伝効果が向上できるよう提案支援していく。

支援内容	目標	実績	評価
展示会・商談会への出展事業者数	2者	1者	C
物産展への出展事業者数	3者	10者	A
ECサイト・SNSを活用する事業者数	4者	2者	C
プレスリリースを活用する事業者数	2者	1者	C

評価基準

- A：目標を達成することができた（100%以上）
- B：目標を概ね達成することができた（80%～99%）
- C：目標を半分程度しか達成することができなかった（30%～79%）
- D：目標をほとんど達成することができなかった（30%未満）